

長野県社協 災害ボランティア・福祉支援情報	2023年度	No.8
	令和6年1月29日	
長野県社協災害福祉支援本部 電話 026-226-1882 fax026-227-0137		
ホームページ <a href="https://www.nsyakyo.or.jp/">https://www.nsyakyo.or.jp/</a> メール <a href="mailto:vcenter@nsyakyo.or.jp">vcenter@nsyakyo.or.jp</a>		

「令和6年能登半島地震」により、被災された皆様に心より お見舞い申し上げます。被害情報・支援情報は、石川県ホームページ、全社協・被災地支援ボランティア情報ホームページをご参照下さい。

### 〔災害ボランティア本部情報〕

■被災者の皆様や支援者を支えるための募金への協力をお願いします。

- 石川県「[令和6年能登半島地震に関わる災害義援金](#)」のお願い
- 中央共同募金会「[ボラサポ・令和6年能登半島地震](#)」支援金募集

■こんなボランティアが期待されています。

#### ・炊出し支援について

- ⇒ 石川県では、事前に指定のお問合せフォームから詳細（メニュー予定、何人前かなど）を連絡するよう周知されております。（[石川県HP](#)）
- ⇒ 能登町については、最低でも2泊3日の旅程になりますので県社協までご相談ください。

#### ・「入浴支援プロジェクト」（仮称）について

- ⇒ 長野県介護福祉士会、山ノ内町社協、須坂市社協、辰野町社協、塩尻市社協等の協力で、入浴支援の専門職ボランティアプロジェクトが始まっています。（[県社協HP参照](#)）
- ⇒ 奥能登地域で活動している災害NGO結が受入団体です。こんなご協力をお願いします。

- |  |
|--|
| <p>例1 温泉を運んで、施設の浴槽に提供したり、避難所で足湯を実施</p> <p>例2 訪問入浴車で、福祉避難所、福祉施設等の要援護者の入浴を支援</p> <p>例3 使っていない訪問入浴用の浴槽をご提供いただく、など</p> |
|--|

#### ・「軽トラ大作戦！」（仮称）について

- ⇒被災地では、災害廃棄物の収集が準備されていますが、軽トラ不足が課題となっています。実家などで、もう使わなくなった軽トラを無償でお貸しいただけないでしょうか。

- |   |
|---|
| <p>※ 現地での活動に伴って傷ついたりしても差し支えないもの</p> <p>※ 必要な状況：車検・保険が概ね3月末までであるもの、スタットレス、4輪駆動</p> |
|---|

- ⇒ ご協力御礼；阿智村社協様（軽トラ1台）

#### ・一般ボランティアの活動について

- ⇒ 石川県のボランティア受付に登録して、マッチングの連絡をお待ちください。（奥能登地域を除く）
- ⇒ 奥能登地域については、様々な制約がありますが、現地受入れ団体との個別調整が可能な場合もあります。

■長野県内のボランティア活動への助成

- ・県社協では、被災者の生活の早期復旧や再建を支援するため、被災地でボランティア活動を行う団体・グループの活動費の一部を助成する「長野県大規模災害ボランティア活動応援事業」の申請窓口となっています。助成対象となるボランティア活動は、次のいずれかのセンター等

の募集に応じ、当該センター等の証明を受けることが可能な活動です。各センター等が、県外を含むボランティア募集を開始して以降の活動が対象となります。

- 被災市町村災害ボランティアセンター
  - 被災市町村の指定避難所
  - 長野県内に拠点のある災害NPO（長野県社協が協定を締結している団体）
- ・災害ボランティア・NPO活動サポート募金（ボラサポ・令和6年能登半島地震）も活用できます。
- ・長野県みらい基金では、今回の災害ボランティアに活用できる新たな助成制度を立上げる予定です。

#### ■被災地災害ボランティアセンターの運営支援

長野県内社協DSAT（災害ボランティアセンター運営支援者）先遣隊が、能登地域の災害ボランティアセンターの運営を支援しています。（現在、岡谷市社協1名、長野県社協1名）

能登町災害ボランティアセンターは、1月26日から、町内のボランティアが片付けなどの活動を開始しました。

今後、ニーズにあわせて、活動の拡大を図っていく予定です。



### [長野県災福ネット情報 … 県内福祉等の23団体で構成 …]

#### ■長野県災害派遣福祉チームについて

長野県災福ネットでは、市町村社会福祉協議会、社会福祉団体、社会福祉法人の協力を得て、石川県能登町の依頼にお応えして応えて災害派遣福祉チームを派遣しています。1月19日、同町小木支所敷地内に福祉避難所の開設を支援。当面の間、長野チームが主体となって避難所運営を支えます。また、小木中学校に福祉チームを常駐させて「福祉なんでも相談」を実施しています。

#### ■災福ネットの能登町支援に関わる職員派遣調整について

2月分のチーム編成について、ご協力に感謝を申し上げます。改めて人員の不足している以下のクールについて、再度のご検討をお願いします。

・不足しているクール	・応募フォーム
第7クール（2月1日～5日） 介護ができる方2名	
第8クール（2月4日～8日） // 1名	
第9クール（2月7日～11日） // 1名	
第12クール(2月16日～20日) // 1名	
第14クール(2月22日～26日) // 1名	
第15クール(2月25日～29日) // 2～3名不足	

#### ■支援者支援について

・支援者の宿泊用に、キャンピングカー、ボックスワゴンタイプの車をご提供ください。  
ご提供御礼：キャンピングカー長野様（キャンピングカー1台）、  
プロットモバイル様（キャンピングカー1台）、木島平村社協様（ボックスワゴン1台）